

【基本目標4】健康で生き生きと暮らせるまちづくり

施策	取組内容	令和5年度実施内容	令和5年度実施結果に係る評価	評価① (令和5年度)	評価② (第8期)	参考
<p>9、健康づくり・介護予防の推進</p>	<p>○『南丹市健康増進・食育推進計画』に基づく「健康寿命の延伸」への取組</p> <p>○各種健康診査・がん検診の実施</p> <p>○健康教育・健康相談の実施</p> <p>(1) 健康管理・健康づくり</p>	<p>・市民が健康づくりと生活習慣病予防の正しい知識等を身につけ、健康づくりに取り組めるように、各種健康診査・がん検診を実施した。</p> <p>＜受診率＞</p> <p>・特定健診 40～74歳 R3:38.6% (計画:54.0%) R4:41.5% (計画:57.0%) R5:40.6% (計画:60.0%)</p> <p>・すこやか健診 (75歳以上) R3:21.6% (計画:28.0%) R4:24.5% (計画:29.0%) R5:25.8% (計画:30.0%)</p> <p>・胃がん検診 R3:8.3% (計画:30.0%) R4:9.1% (計画:40.0%) R5:9.1% (計画:50.0%)</p> <p>・肺がん検診 R3:10.7% (計画:30.0%) R4:11.9% (計画:40.0%) R5:11.5% (計画:50.0%)</p> <p>・大腸がん検診 R3:11.1% (計画:30.0%) R4:12.4% (計画:40.0%) R5:11.9% (計画:50.0%)</p> <p>・乳がん検診 R3:24.4% (計画:30.0%) R4:27.4% (計画:40.0%) R5:27.0% (計画:50.0%)</p> <p>・子宮がん検診 R3:20.9% (計画:30.0%) R4:24.1% (計画:40.0%) R5:24.3% (計画:50.0%)</p> <p>・健康教育 R3:8回 50人 R4:1回 13人 R5:2回 24人</p> <p>・健康相談 R3:50回 228人 R4:1回 24人 R5:2回 24人</p> <p>・南丹市健幸まちづくり推進協議会 令和5年7月3日 令和6年2月19日</p> <p>・健幸ポイント事業参加者 【新規】 【継続】 【合計】 R3: 453人 — 453人 R4: 749人 369人 1,118人 R5: 518人 923人 1,441人</p> <p>※ICTを活用した健幸ポイント事業への参加を促し、機会がある度に運動への取組の勧奨を行う。</p> <p>・健幸アンバサダー養成講座 8月10日:26人修了 8月10日:フォローアップ研修7人参加(同日実施)</p>	<p>・令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響で、集団健診が中止となって以降、感染拡大防止に留意した方法で集団健診が再開されたが、コロナ前の受診者数と比較して減少していた。令和5年度も健診項目によってはまだ戻っていないものもあった。</p> <p>令和5年度には、健診予約システムを導入しより受診者が受診日時を調整しやすい体制を整え、スムーズな受診につなげた。</p> <p>・健診後の事業展開として、結果報告会を実施し、健康相談を実施。必要な者に対して特定保健指導、低栄養予防事業(保健事業と介護予防の一体的事業)の利用につなげ、生活習慣病の予防やフレイル予防を行った。</p> <p>・南丹市健康増進・食育推進計画に基づき実施している健診事業や健康寿命を延伸を目指した取組について、推進協議会にて報告及び評価を行った。健幸都市宣言により方向性を示し、各分野からの様々な意見や助言をもとに今後の取組に向けた検討が行えた。</p> <p>・健幸ポイント事業に参加している健幸アンバサダーのうち45人が、「健幸ポイントマイスター」として認定され、市内各送信拠点でサポート活動を実施している。</p>	<p>評価【3】</p>	<p>■第8期計画期間(R3～5)の評価【上段】 ■次年度以降の取組・対応策等【下段】</p> <p>評価【4】</p> <p>＜第8期計画期間の評価コメント＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍により集団健診が中止になったり健康教育の場がなくなったりしたが、コロナ禍の終息と共に徐々に実施できてきた。</li> <li>・健診予約システムの導入を行い、安全安心な受診体制の構築を目指した。</li> <li>・令和3年度からICTを活用した健幸ポイント事業に取り組み、年齢を問わず、自らが進んでウォーキングや健診受診をする仕組みづくりにより、市民に対し健康に意識した生活を推進することができた。</li> </ul> <p>＜次年度以降の取組・対応策等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の健康増進を支援するため、「南丹市健康増進・食育推進計画」に基づき、市民が健康づくりと生活習慣病予防のための正しい知識を身に付け、健康づくりに取り組めるように、各種健康診査・各種がん検診を実施する。</li> <li>・生活習慣病の発症予防、重症化予防のために健康相談を実施し生活習慣の改善や早期発見の方法などを広く周知をすることで市民の健康増進の支援に努める。</li> <li>・新規受診者を増やすための40歳個別勧奨に取り組み。市民課と連携して、新規加入者への受診勧奨等を行う。</li> <li>・様々な手法により、健診の啓発を強化する。(ホームページ、CATV、LINEの活用、ポスター掲示等)</li> </ul> <p>・令和元年度より毎年、健幸アンバサダー(※正しい健康情報の発信を行うインフルエンサー)を養成しており、市民同士で受診の声かけを行い、健康無関心層にも健診受診を促す。</p> <p>・健幸ポイント事業においては、健康無関心層に対しても運動に取り組むきっかけづくりとして、利用しやすいように工夫し、広い年齢層での健康づくりに取り組めることを目指す。</p> <p>【生活習慣病予防・認知症早期発見の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診後、精検未受診者に対する受診勧奨を行い、精検受診率の上昇に努める。</li> </ul>	<p>健幸まちづくり課</p>